



ンと来た！ 2万6千人

# 第7回 積丹ソレーラン 味覚祭り

夏の積丹観光の幕開けを告げる一大イベント、第7回「積丹ソレーラン味覚祭り」(山本俊三実行委員長)が6月24日(日)に美国漁港広場で開催されました。快晴に恵まれ、道内各地から2万6千人が訪れ、終日賑わいを見せた会場では、ウニやエビ

など海の幸を格安で提供する「浜値朝市」、カジカのすり身やホタテなどの魚介類たっぷりのおなじみジャンボ浜鍋のほか、姉妹都市高知県香美市からは鯉のたたきやゆず製品、刃物の販売もされ、合計13店舗が軒を連ねました。

一方、ステージでは、第21回YOSAKOI

ソレーラン祭りで大賞を受賞した「平岸天神」、北海道大学「縁」の活気あふれる演舞や伝統芸能の正調鯉場音頭、美国中学校吹奏楽部の演奏のほか歌謡ショーなどのアトラクションで会場を沸かせました。最後の花火大会には、500発の花火が打ち上げられ、会場のあちらこちらから大きな拍手と歓声が上がっていました。



## 美国漁港では...

### 水の事故ゼロ運動 Water Safety NIPPON

イベント会場に隣接する美国漁港では、ブルーシー・アンド・グリーンランド財団とウォーターセーフティニッポン、町教育委員会などの関係団体の協力のもと、『全国水辺の事故ゼロ運動』の催しが開催され、ダミー人形を使用しての心肺蘇生法やライフセーバーによる救助の実演、各種安全講座のほか、小中学生を対象とした小樽海上保安部の巡視艇(やぐるま)の体験航海が行われました。



▲心肺蘇生法の講習会



▲紙芝居による水辺の安全講座

